

令和元年(2019年)12月 花き部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	2019年12月 数 量	2019年12月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	切花	キク	愛知県・沖縄県が主要産地です。作柄が悪く、入荷量はやや減少しました。平均単価は前年並みで推移しました。	1,405,753	68	97%	99%
2		小菊	沖縄県が主要産地です。作柄が大変良く、入荷量は大幅に増加しました。平均単価は安く推移しました。	345,815	35	230%	88%
3		バラ	愛知県・岡山県が主要産地です。作柄が悪く、入荷量は前年並みで推移しました。平均単価は高く推移しました。	144,086	114	98%	113%
4		カーネーション	千葉県と諸外国が主要産地です。作柄が良く、入荷量はやや増加しました。平均単価は高く推移しました。	835,220	43	105%	113%
5		かすみ草	和歌山県、熊本県が主要産地です。作柄が悪く。入荷量は減少しました。平均単価は、かなり高く推移しました。	47,865	100	84%	126%
6	鉢物	シクラメン	埼玉県、神奈川県が主要産地です。作柄が良く、入荷量はかなり増加しました。平均単価はやや安く推移しました。	39,153	447	122%	97%
7							
8							

【増減基準】

- ①並み、横ばい:(+)0~2%
- ②やや増加(減少):(+) 3~10%
- ③増加(減少):(+)11~20%
- ④かなり増加(減少):(+)21~50%
- ⑤大幅に増加(減少):(+)51%以上